

スタッフ便り

With コロナの中、燧ヶ岳に登ってきました。燧ヶ岳は東北以北でもっとも高い山（標高 2,356m）で、百名山の一つです。場所が福島県の尾瀬国立公園になるので、尾瀬の散策も兼ねて登ってきました。初日はとてもいい天気で、湿原の黄色や緑、キラキラ光る尾瀬沼、抜けるような青空と燧ヶ岳の風景を堪能しました。翌日は曇り空の中朝 5 時半に尾瀬沼の山小屋を出発し、沼尻平、ナゲツ窪を経由し、俎岨（標高 2,346m）と柴安岨（標高 2,356m）に登りました。柴安岨からは尾瀬ヶ原と尾瀬沼がきれいに見え、関東の山々（赤城山、日光白根山、男体山、女峰山）も雲海の中に顔を出していました。だんだんと雲行きが怪しくなってきたので長英新道へ下山を開始すると、丁度 9 合目のところでうっすらと富士山を見ることができました。福島県から富士山が見えることには驚きましたが、曇り空の中で見ることができたのはとてもラッキーでした。長英新道の森の中では雨も本降りになりましたが、木々がしっとりと濡れ、尾瀬の雨も風情があるなと感じました。翌日の帰路では、尾瀬散策中に登山家 YouTuber とも出会い、今回の山行はめったに経験できないものになりました。(A.M)



4 月からサイバーサイエンスセンターに異動になりました。既に半年が経過しましたが、その間、定例のセンター会議や学外会議の開催準備と議事録作成に追われ、あっという間に時間が過ぎたように感じます。私は、これまでに東北大学で学部、研究所で総務の業務を担当し、その後、他大学に異動し主に学生への経済支援の業務を担当していました。この度、3 年ぶりに東北大学に戻ってきましたが、事務の環境も変わり、DX の推進などで新たに覚えることも多く大変さも感じますが、前向きに取り組んでいます。現在、本センターでは、新たな研究部を設置するなど組織の拡充が行われています。このような状況に対応するため、これまでの議論の経緯を踏まえて各種会議の準備などを行っています。本センターの発展に少しでも貢献できるよう努力したいと思いますので、よろしくお願いたします。(Y.K)



SENAC 編集部会

滝沢寛之 水木敬明 後藤英昭 高橋慧智
今野義則 早坂和勝 大泉健治 小野 敏
斉藤くみ子

令和 4 年 10 月発行
編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
PDF 作成 株式会社 東誠社